

公衆衛生だより

No. 16

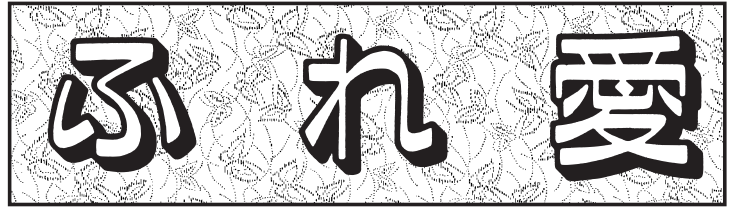
発行

(財)長野市保健医療公社

TEL 295-1199

http://www.hospital.nagano.nagano.jp/

同公社は、市民病院の運営管理、並びに市民の健康増進に寄与することを目的として長野市と長野市医師会等が設立した財団法人です。



〈健康が一番〉

病院機能評価を受審して

病院長 長田 敦夫

長野市民病院は開院後はや九年目を迎えています。この間患者・市民の皆さま等のニーズに応える市北部地域の基幹病院として主に高度専門医療を担う中で、患者サービスの徹底、人権の尊重、インフォームドコンセント、医療情報の開示と共有を基本に質の高い医療を安全に提供することを市民病院の理念に掲げ、職員一同努力してまいりました。

この度当院が今まで取り組んできた実績の評価と現状の問題点、改善点を明らかにすることを目的に、中立的第三者機関である「財日本医療機能評価機構」による病院機能評価を受審いたしました。

た。昨年からの精度の高いバージョン四・〇となり、評価内容は①病院組織の運営と地域における役割、②患者の権利と安全の確保、③療養環境と患者サービス、④診療の質の確保、⑤看護の適切な提供、⑥病院運営管理の合理性の六領域、八百を超える項目に及びました。本年五月に書面審査、七月に訪問実地審査を受け、この十月に日本医療機能評価機構から「認定証を発行する」との通知が届き、職員一同今までの努力が報いられたと一安心しているところです。

当院がめざす方向と現場での日常の改善点が理解できたことに意義があったと思います。今後はこの度の病院機能評価の合格はゴールではなく、病院の理念に沿った「患者の視点に立った医療」をさらに推進するための新たなスタートであると認識し、職員一同さらに努力する決意しております。



患者さまの権利

私ども職員は、患者さま誰もが持つ権利を尊重する医療の実現に努めます

- 1. よりよい医療サービスを受ける権利
- 2. 常に人間として尊厳を保つ権利
- 3. 医療上の情報提供と十分な説明を受ける権利
- 4. 自分で選び、自分で決める権利
- 5. プライバシーが保護される権利

長野市民病院の理念

私ども職員は、患者・市民の皆さまと手を携え、地域に開かれた病院としての医療を実践します

- 1. 命のいとおしさを大切に、人間味あふれる医療を提供します
- 2. 医療水準の向上に努め、高度で良質、安全な医療を提供します
- 3. 個人の人権と意思を尊重し、情報の開示、説明と同意を基本とする医療を提供します
- 4. 地域の保健、医療、福祉機関等との機能分担に配慮し、円滑な連携を図ります

長野市民病院 充実検討委員会を設置

長野市民病院では現在一〇〇床の増床計画を進めておりますが、将来の市民病院の在り方について広く市民の皆さまのご意見をいただくため、本年八月四日、「長野市民病院充実検討委員会」（塚田俊之委員長）を設置いたしました。この委員会は、地域住民や医師会等の代表者及び学識経験者等十六名の委員で構成されており、すでに開催されました三回の委員会では、地域の

救急医療の充実といったテーマを中心に議論が進んでいます。

ふれ愛掲示板

その1

◆女性専門外来

男性医師には相談しにくいところやからだのことで心配なことがある女性の方を対象に女性スタッフが対応いたします。受診希望の方は、毎週火曜日午後一時～午後三時に電話にて予約（二九五―一一九九）を承ります。

知っておきたい ミニ知識

変形性膝関節症

関節は表面が関節軟骨で覆われた骨が接し、さらに互いの軟骨の間に正常な関節液が存在し、非常に摩擦係数が低く滑りやすくなっています。この性能はとても素晴らしい、製氷作業の済んだ直後のスケートリンクに氷のかけらを滑らせるよりもずっとよく滑ります。ところが軟骨にはほとんど血行がありませんから、一度すり減ったり傷ついてしまった場合には、元どおりに修復されることはありません。そのようなことがもたらすと、摩擦係数が高くなると、摩擦物質が生じて関節に炎症が生じて痛みが出てきます。以前の膝のけがや



進行防止のためには体重を減

たり熱っぽく感じたり足を引きずったりするこ

化膿性関節炎などはつきりとした原因があった、それがもとでおこったものを二次性関節症と呼びます。一方加齢、体質、肥満、女性、使いすぎなどいくつかの要因はあるものの、はっきりとした原因が見つからないものを一次性関節症と呼びます。近年の高齢化や肥満化により、後者が圧倒的に増えています。初期は、特に朝動き初めに膝の重だるさやこわばり、鈍い痛みを感じます。しかしこの時期には、動いているうちに気にならなくなってしまうことが少なくありません。そのうちに膝を深く曲げたり、階段を降り降りしたり、少し座った後で立ちうとしたりする時などに痛みが強くなります。ほとんどの場合膝の内側がひどく痛みます。役に立たない関節液（俗に言うミズ）が貯まって、腫れたり熱っぽく感じたり足を引きずったりするこ

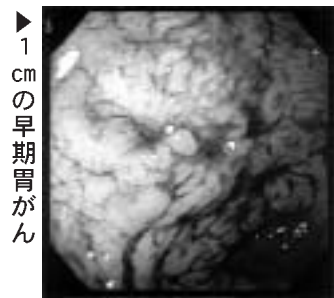
らすことが第一です。急性期は別ですが、冷さない、転ばない、無理をしないの養生三原則を守りましょう。そのためゆつくりと入浴すること、杖をつくことをお勧めします。暖めた状態で膝を動かせる範囲で動かし、関節が硬くならないようにしておく努力も大切です。無理のない程度に散歩することも必要ですが、次の日につらくない程度にしておいてください。
整形外科科長
南澤 育雄

胃がんの内視鏡治療

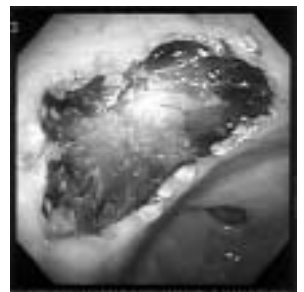


胃がんによる死亡率は年々低下傾向にあります。が、日常ではいまだよく遭遇する疾患です。日本では以前から集団検診（バリウム）、内視鏡検査（胃カメラ）、人間ドックの普及により早期胃がんが数多く発見されてきました。早期胃がんとは一言でいうと、転移が少なく、摘出することにより治る可能性が高い初期のがんのことです。従来は胃がんと診断されると、たとえ五mmの小さながんであったとしても胃を二／三切除し、周りのリン

ンパ節を摘出する外科手術が全例に行われてきました。しかし多数の胃がん手術のうち粘膜炎（胃の壁の表面）にとどまる分化型のがん（顕微鏡でみて胃の粘膜に似た固まりを作るがん）は、転移を起さないことがわかってまいりました。したがってこの条件を満たす胃がんは内視鏡でがんの部分だけを切除することで完治できるわけです。このような胃がんの内視鏡治療は約二十年前より始められましたが、現在では胃粘膜切除術（EMR）と呼ばれ、多くの病院で行われるようになりました。当院でも平成七年六月の開院以来、二百八十二例の早期胃がんならびに胃腺種（前がん病変）のEMRを行い、良好な治療成績をおさめています。最近では内視鏡の技術と処置具の進歩



▶ 1 cmの早期胃がん



◀ 内視鏡切除後

により四cm・五cmの大きながんまで安全にとることが可能になってきました。内視鏡治療は通常一時間程度で終わりますが、非常に細かな手術になりますので二〜三時間ぐらいかかってしまうこともあります。しかし全身麻酔でなく、静脈麻酔で行うことが可能ですし、翌日には患者さんはとも元気になっています。何よりも胃を切らず温存できることから、約一週間入院して退院した後は、食生活は手術前と全く同じにでき、快適な生活を送ることが可能です。

早期胃がんのうち内視鏡治療ができる人は約一／四程度と思えますが、定期的な胃検診と精密な内視鏡診断により、胃を切らずに助かった患者さんが増えていることは大変喜ばしい事だと思えます。
消化器科科長
長谷部 修

ふれ愛掲示板
その2 さまざまな相談について
療養に伴う様々な心配ごと、不安、苦情等につきまして病院長をはじめ、専門のスタッフがご相談をお受けいたします。
○患者さま相談窓口
午前…… 1階総合案内看護師
午後…… 1階総合受付事務職員
が承りますのでお気軽にご相談下さい。

医師異動のお知らせ

平成十五年四月以降に交代あるいは新任により着任した医師は次のとおりです。

- 麻酔科科長 早藤 昌樹
- 循環器科医長 黒河内典夫
- 呼吸器科医師 古屋 志野
- 消化器科医師 海野 純
- 整形外科医師 松永 大吾
- 整形外科医師 向山啓二郎
- 内科医師 市川 真也